

Deep Learning を用いた造影効果増強 CT 画像作成の検討

1. 研究の対象

2019 年 11 月～2023 年 6 月に大動脈造影 CT 検査を受けられた方

2. 研究目的・方法

・ Deep learning を用いて造影効果の低いデータを処理し、望ましい CT 値を持った画像を生成する研究です。

・ 通常業務で得られた画像およびデータ（後ろ向き研究）を使用します。

・ 本検査の画像およびデータを用い、Deep learning を学習させます。

実施研究期間：研究実施許可日～2024 年 12 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：大動脈造影 CT 検査画像及び投与造影剤量、撮影条件、臨床診断名、身長体重、
年齢 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒010-8543 秋田県秋田市広面字蓮沼 44-2

TEL 018-834-1111（代表）内線 2468（中央放射線部）

研究責任者：

秋田大学医学部附属病院

中央放射線部

今野拓哉